

# 増え続ける 救急車の出動

## 五年前の二倍 もっと正しい利用を

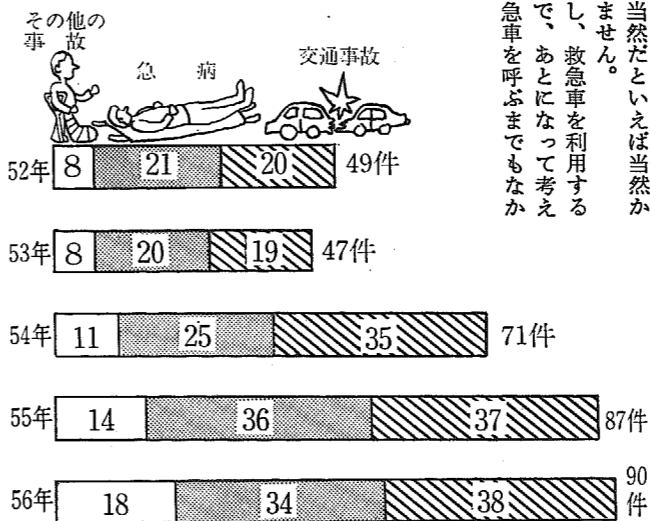
ピーポーピーポーと救急車の音がする。「あっ、またどこかで交通事故か急病人でもと想像しながらその音に気がとめる。

こんなことが日常茶飯事になっている今日、救急車の出動は年々増え、昭和五十六年度では、九〇件、五年間で約二倍に達しています。交通事故や急病人が増えているのだから、当然だといえは当然かもしれない。

しかし、救急車を利用する人の中で、あとになって考えたら救急車を呼ぶまでもなかつたという人や、交通事故で救急車を要請しておいて救急車が現場へ行くとケガ人がいないという場合もあり不搬送が年間七、八件もあります。

また急病人が出た場合などは、亀田町の指定された救急病院へ搬送されますが、中に急病人が〇〇病院へと指定する場合があります。この場合その指定した病院へ事前に通

### 救急車出動回数



絡をとり承諾を得ていなければ断られることがあります。

村では救急車の出動を亀田町と救急業務の応援協定を結んで要請しており、この出動に要する経費として一回ごとに一万二千円を村が負担しています。これも貴重な税金から賄っているのですから、救急車が正しく利用されることにより無駄な負担を防ぐことにも救急車の効率を上げることもになります。

### 民生委員35年

#### 村手淳一さんが大臣表彰



今後社会のためにと喜びを語る村手さん

民生委員(兼児童委員)を三十五年間勤められた村手淳一さん(光円寺住職68才)が

このほど厚生大臣から表彰され、その伝達式を五月六日開催された定例民生委員会で、谷村長から表彰状と記念品が手渡されました。村手さんは、昭和二十一年三十三才の若さ

「今、家の前で交通事故が急いで救急車を呼ぶと、一〇九番の電話が役場にかか

「あわてるのは誰も緊急電話はおちついて

- (一)緊急電話(一〇九番)
- 正しいかけかた
- 一、火事の場合(例)
- ①火事です。
- ②阿賀野一郎宅から出火しました。
- ③場所は、横越公民館前です。(わかり易い目標を)
- 二、救急車の場合(例)
- ①ケガ人がたので救急車を要請します。
- ②交通事故で二人が重傷です。一人は頭部打撲らし、意識不明、一人は片腕骨折です。
- ③場所は、横雲橋の上流五

### 保険料免除の手続きは

#### お早目に!!

国民年金制度には、失業や少収入で家計が苦しい、生活保護法の医療扶助などを受けているなど、経済的な理由で保険料を納められない人は、本人の申請によって納付を免除される制度があります。

あなたがこのような条件にあてはまる場合は「七月三十一日」までに印鑑持参のうえ役場年金係へ手続きをしてください。

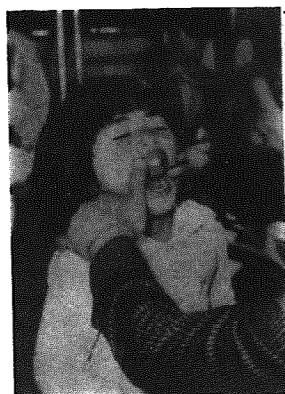
免除を受けた期間は、保険料の加入期間とみなされるので、不幸にして病気やケガで障害者になった時や、母子家庭になった時に受ける年金などは、免除期間中であっても他の加入者と同様に受けることができます。ただ、老齢年金の場合は、免除を受けた期間についてだけ三分の一の年金額になります。しかし、免除を受けてから十年以内であれば、その当時の保険料でさかのぼって納めることができます。保険料免除手続きがわからないことは、お気軽に役場年金係へご相談ください。

### 年金日より

百米の堤防上です。(急病人の場合もこの要領で病人の状況、住所氏名をはつきり話す)

## 幼児期からの

### 歯みがき習慣が第一



3才児歯科健診から

心身の健康と切っても切れない関係にある歯。その歯をいつまでも

丈夫に保つには、むし歯や歯そりのうろろうといった歯の病気に罹らないよう、ふだんから歯を清潔に保つことが大切だ。

まず、そこでとくに子供の都合のよい歯磨き、心身の成長に大きな影響を与えるといわれることから子供のむし歯予防に焦点を当ててみます。

#### 3歳児83%がむし歯に

村では一才半、三才の子供を対象に歯科健診を毎年実施していますが、この健診結果(昭和五十六年)をみてみますと、一才半では18%の子供がむし歯にかかっているのに対し、

「歯の衛生週間」が行われ、その中には、良い機会と云うものは中々得難いものであり、たとえ得たにしても又失いやすいものであるとか、時間は貴重な金銭と同じ様な価値があるとか、時がたてば良い工夫が出る等、「時」を

### 時

### 計

有効に使う事のむづかしさや有難さを説いている。又、逸話に、或る青年が刻苦奮闘ついに財界の大立物になった郷土の大先輩を訪ね、その成功の秘訣を聞いたら、「たいした事ではない、今君のはめて

質を物語っていると云う事を聞いた。ともあれ、今日の日は「時の記念日」である。「時」は待ってもくれないし、又、さける事も出来ない。いやな事があると分っている前々日

し三才児健診では約五倍の83%の子供がむし歯にかかっています。この一才半頃から三才までのむし歯にかかる速度は大変早く、むし歯予防はこの間に勝負どきといわれます。むし歯の低年齢化ともいうべき傾向を阻止できるのは、お母さん方の歯科衛生知識と子供に対する愛情であるといえます。

#### 小学生永久歯のむし歯 74%……も

歯にかかっている子供が74%(昭和五十六年)もいます。

六、七歳になると、乳歯がぶらぶらになって、やがて抜け落ちて永久歯が生えてきますが、横越小学校では、この永久歯がむし歯にかかっている子供が74%

「いたずらに過ぎず月日は少くなく」と、教えてくれた言葉を胸に反省している。(山崎)

これは一年から三年にかけてむし歯にかかる速度が早く、四年から六年では一定しています。

学校では、むし歯の治療を完全にしよう指導しており、昨年は、むし歯保有者の61%が完全に治療を済ませていました。しかし治療を済ませていない子供も多く、早めに治療を済ませよう保護者の協力が必要です。それと、なんといっても幼児期はお母さんが子供といっしょに毎日正しい歯みがきの指導をしてやり、しらすしらすのうちに歯みがき習慣を身に付けさせるそれがむし歯予防の第一歩です。

#### お祝い電報は お早目に

結婚シーズンです。もらって嬉しいお祝い電報をご利用ください。

十日前から受付し、配達日の三日前から申込すると百五十円割引されます。また、自宅から電話申込みもできます。(一五番)金・土・日曜と大安の日は、とくに混みますからお早めに。(亀田電報電話局)

#### 昭和57年度 新潟県職業者生活安定資金貸付制度

- ◎利用できる人 自己の責任によらない理由で離職し、現に求職活動していること、及び県内に一年以上上居住し、世帯の生計を維持していた者。
- ◎貸付条件 貸付金額 10万円以上30万円まで
- ◎貸付利率 年4.5%
- ◎貸付期間 3年以内
- ◎償還方法 元利均等月賦(据置3カ月以内)
- ◎申込期間 昭和57年4月10日～58年3月20日まで(貸付枠を越えるとは切り)
- ◎取扱金融機関 新潟県労働金庫
- ◎申込方法 申込書(2部)に関係書類を添え、労働金庫本・支店へ提出ください。(申込書は県労政課、労政事務所、労働金庫本・支店にあり)

### 県道交通止め 新潟・新津線 (城山跨線橋)

亀田町城山地内道路工事のため下記により車両交通止めとなります。(ただし路線バス除く)

- ◎期間 6月9日～6月19日
- ◎時間 午前8.30～11.30 午後1.30～5.00